

仕様表

〈オイルフリースクロール圧縮機〉

型式		SRL-A3. 7DV	SRL-A5. 5DV	SRL-A7. 5DV
電動機出力	kW	3.7	5.5	7.5
最高圧力	MPa	1.0		
標準設定	一定制御圧力	0.65		
	停止圧力	0.8		
圧力一定制御設定範囲	MPa	0.30~0.90		
吐出し空気量	0.90MPa 時	370	565	750
	0.65MPa 時 (標準設定)	500	725	850
	0.50MPa 時	570	825	850
周囲温度	℃	5~40		
出口の露点温度	℃	圧力下 15 以下		
電源電圧 50/60Hz	V	三相 200/200・220V		
エアードライヤー	型式	HDPC-111		
	電源電圧 50/60Hz	V	単相 200/200・220V	
	冷凍機公称出力	W	420/480・510	
	冷媒/冷媒封入量	g	R-407C/280	
空気取出口		Rc3/4×1		
空気タンク容積	L	不付 (55L 以上の別売りタンクを 必ず設置)		不付 (150L 以上の 別売りタンク を必ず設置)
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	mm	560×690×950		
質量	kg	177		
騒音	dB [A]	47	50	53

注)1. 吐出し空気量は吸込み条件(大気圧)に換算した値です。保証値は別途お問い合わせください。

2. エアードライヤーからの吐出し空気量は、ドレン凝縮により圧縮機の吐出し空気量から約 3~5%減少します。

3. 騒音値は正面 1.5m、最高圧力での全負荷時、無響音室で測定した値です。

運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の据え付け状態では、表示値より大きくなります。

4. 冷凍式エアードライヤー運転時の騒音値は、仕様表より 1~2dB[A]増加します。

5. 使用空気量が極端に少ない場合は圧力一定制御から圧力開閉器式制御に切り替わります。

6. 圧力一定制御の作動圧力を 0.94MPa 以上にする場合は、中圧用立型タンクをご使用ください。

7. 外形寸法はパネル寸法を示します。突起物は含まれません。

8. 出口空気の露点は周囲温度が 30℃ 以下の場合の値です。圧力設定 0.5MPa 以下の場合、ドライヤー露点が大幅に悪化します。

9. 周囲温度が 0℃ 付近では、ドレンの凍結がないようにしてください。

警告

○オイルフリースクロール圧縮機で、吸入圧縮・圧送できるガスは空気のみです。空気以外のガス圧縮には使用しないでください。(火災・破損等の原因となります。)

○呼吸器用のエアースourceや生命維持にかかわるような用途には直接使用しないでください。
(保護装置の作動などにより、圧縮機が停止する場合があります。)

重要

○重要設備にご使用される場合は、保護装置の作動などにより圧縮機が停止した場合や事故に備え、予備機やそれにかわる装置を用意願います。